１４．大腸がん手術患者の術後平均在院日数

算式

【分子】　分母対象例の術後在院日数（退院日－手術日）の総和

【分母】　測定期間内の退院患者のうち「大腸がん」を主病名として入院し、入院中に全身麻酔による手術治療（開腹若しくは腹腔鏡下による大腸切除手術、大腸部分切除術）を受けた患者数

※疾患コード
060035（大腸（上行結腸からS状結腸）の悪性腫瘍）
060040（直腸肛門（直腸・S状結腸から肛門）の悪性腫瘍）
※ICD-10
060035：C18$、C260、C269、C775、C785、D010
060040：C19、C20、C21$、D011、D012、D013、D014

分母除外項目
手術を実施した同一入院期間中の術後に化学療法又は放射線療法を併せて実施した患者

定義

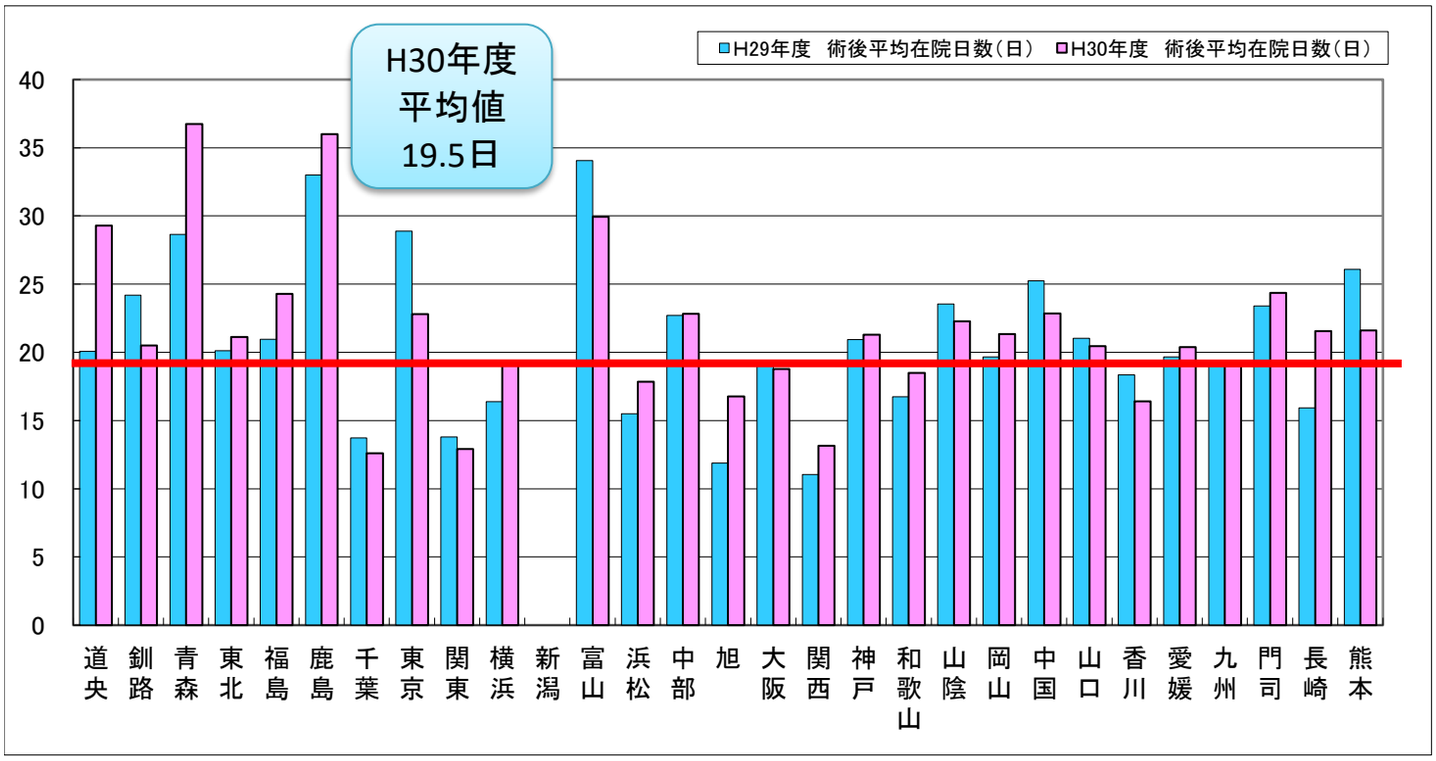
「大腸がん」を主病名として入院し、全身麻酔大腸切除手術をした患者の術後の平均在院日数

指標の解説

ＤＰＣデータより抽出

効率的ながん医療の提供に関して、入院中に大腸がんの手術を受けた患者について術後の平均在院日数の状況から評価する。

１４．大腸がん手術患者の術後平均在院日数



		H29年度			H30年度		
No	施設名	分母	分子	術後平均在院日数（日）	分母	分子	術後平均在院日数（日）
1	道央	16	321	20.1	21	615	29.3
2	釧路	97	2,346	24.2	124	2,542	20.5
3	青森	56	1,604	28.6	56	2,057	36.7
4	東北	106	2,133	20.1	77	1,627	21.1
5	福島	139	2,914	21.0	143	3,472	24.3
6	鹿島	4	132	33.0	1	36	36.0
7	千葉	137	1,880	13.7	136	1,713	12.6
8	東京	39	1,127	28.9	38	867	22.8
9	関東	89	1,228	13.8	75	968	12.9
10	横浜	97	1,590	16.4	99	1,895	19.1
11	新潟	0	0	－	0	0	－
12	富山	42	1,430	34.0	36	1,078	29.9
13	浜松	45	697	15.5	34	607	17.9
14	中部	71	1,612	22.7	68	1,552	22.8
15	旭	42	499	11.9	43	721	16.8
16	大阪	191	3,705	19.4	207	3,889	18.8
17	関西	232	2,565	11.1	263	3,460	13.2
18	神戸	49	1,026	20.9	47	1,001	21.3
19	和歌山	74	1,240	16.8	62	1,147	18.5
20	山陰	72	1,696	23.6	62	1,381	22.3
21	岡山	66	1,298	19.7	62	1,323	21.3
22	中国	89	2,246	25.2	62	1,417	22.9
23	山口	48	1,010	21.0	49	1,002	20.4
24	香川	113	2,074	18.4	125	2,051	16.4
25	愛媛	9	177	19.7	8	163	20.4
26	九州	86	1,658	19.3	88	1,685	19.1
27	門司	20	468	23.4	22	536	24.4
28	長崎	32	510	15.9	65	1,402	21.6
29	熊本	52	1,357	26.1	53	1,145	21.6
合計		2,113	40,543	19.2	2,126	41,352	19.5
平均	500床以上	131	2,139	16.3	132	2,232	17.0
	400床以上	79	1,801	22.7	82	1,618	19.8
	300床以上	69	1,391	20.1	70	1,413	20.3
	300床未満	21	457	21.8	22	590	27.3